

林産試ニュース

●道産I形梁が国土交通大臣認定を取得

平成11年度から林産試験場で研究開発し、旭川市内の民間企業に技術移転した道産I形梁が、平成17年5月に、建築基準法第37条で定める建築材料として国土交通大臣の認定を受けました。この認定により、製材と同じように一般住宅での使用が可能になりました。また、今回の認定は、平成12年度の建築基準法の改正以降、木質複合軸材料としての認定では、全国で第1号となるものです。

この認定を受け、林産試験場と北方建築総合研究所との共催で、道産I形梁を使って同研究所内に建設した実験住宅の見学会（施工説明会）を開催します。

日時：平成17年6月28日（火）

(1) 13:30～ (2) 15:00～ の2回

場所：北方建築総合研究所

(旭川市緑が丘東1条3丁目1-20)

お問い合わせ：普及課普及係（内線365）

●森林技術賞を受賞しました

5月24日（火）に東京都で開催された（社）日本森林技術協会第60回通常総会において、利用部の安久津久主任研究員が第51回森林技術賞を授与されました。この賞は、森林技術の向上に貢献し、森林・林業の振興に多大な功績を上げたものに対して、同協会が表彰を行うものです。

受賞実績となった研究課題は「北海道における育種種苗の材質改良とその成果の育種への普及、並びに市場開拓への試み」です。安久津主任研究員は長年にわたり、道内主要造林木の育種種苗の材質改良に取り組んできました。また、新しい造林木であるグイマツ雑種F₁について、性能評価を行ったうえで民間企業と共同で製品を試作し、広くPRを行いました。



授与された楯

●棧木配置装置で特許を取得しました

製材工場など棧積みを行っているほとんどの工場では、棧木を配置する作業は人手に頼っています。これを自動で行うことができる装置を考案し、特許を取得しました。この装置の特徴は、(1)並べられた製材の配列を乱すことなく配置できる、(2)多少曲がった棧木でも使用できる、(3)高価な部品や大きな部品を必要としないので、安価でコンパクトにできる、ことです。現行のオートスタッカにも取り付けができると考えています。オートスタッカを製造している企業の皆様、実用化を検討してみませんか？

お問い合わせは、由田防火性能科長（内439）まで。



動作確認用の試作機

●木路歩来に木育文庫を新設！

ログハウス木路歩来（コロポックル）が5月から開館しています。今年は内部を一部改装し、絵本コーナーを新設しました。北海道の呼びかけで広がりつつある「木育」という取り組みの一環として、木に囲まれた空間で子どもたちを育むための木育文庫です。このコーナーには、きのこをモチーフとしたエゾマツ製の机・いすがあります。特にいすの座面には、タモの埋もれ木、オンコ、クルミのダボをきのこのいぼに似せて打ち込んであり、きのこらしいいすに仕上がっています。

木製遊具も今までどおり無料でお楽しみいただけます。ぜひ遊びに来てください。土・日・祝日も開館しています（閉館日は水曜日と祝日の翌日）。



新設した絵本コーナー

●人のうごき

◎退職（5月31日付）

吉田 華奈

林産試だより

2005年 6月号

編集人 北海道立林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 北海道立林産試験場
URL: <http://www.fpri.asahikawa.hokkaido.jp/>

平成17年6月1日 発行
連絡先 企画指導部普及課技術係
071-0198 旭川市西神楽1線10号
電話0166-75-4233（代）
FAX 0166-75-3621